

## Triple P Japan (以下 TPJ) 会員規約

### (目的)

この法人は広く一般市民を対象として、教育・子育て支援プログラムである Triple-P (前向き子育てプログラム) に基づき、子育て及び社会教育の推進を図り、日本における Triple-P の運営、その活動に関わる人材の育成及び支援活動を行うことにより、安心した子育て・教育環境をもつ社会の実現に寄与することを目的とする。

### (事業) この法人は、上記の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) Triple-P による子育て教育プログラム事業。
- (2) Triple-P に関する各種セミナーの開催及び他教育関連団体との交流事業。
- (3) Triple-P に関する調査研究、情報収集及び提供事業。
- (4) Triple-P に関する出版物及び会報の発行事業。
- (5) その他、TPJ の目的を達成するために必要な事業。

### (組織) この法人は理事会及び事務局からなる構成とし、運営については、定款に順ずる。

### (会員) TPJ の会員は、次の2種とする。

- (1) 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人。
- (2) 賛助会員 この法人の目的に賛同し、賛助するために入会した個人及び団体。

(入会) 会員は、条件を定めないものとする。会員として入会しようとするものは、理事長が別に定める入会申込書により、理事長に申し込むものとする。

### (会員の資格の喪失) 会員が以下に該当するに至ったときは、その資格を喪失する。

- (1) 退会届の提出をしたとき。
- (2) 本人が死亡し、又は正会員である団体が解散したとき。
- (3) 1年以上会費を滞納したとき。
- (4) 除名されたとき。

### (退会) 会員は、理事長が別に定める退会届を理事長に提出して、任意に退会することができる。

(除名) 会員が以下に該当するときは、総会の議決によりこれを除名することができる。この場合、その会員に対し、議決の前に弁明の機会を与えなければならない。

- (1) この定款に違反したとき。
- (2) この法人の名誉を傷つけ、又はこの法人の目的に反する行為をしたとき。

### (会員の権利) TPJ 会員は以下の権利を有する。

- (1) 国内におけるトリプルPネットワークによる情報共有(メーリングリスト)
- (2) 各種セミナーの会員価格での参加
- (3) セミナー等への講師及びアシスタントの斡旋
- (4) Triple P に関する資料の提供
- (5) グループワーク、セミナー等の開催のサポート

(会員の義務) 会員は下記の事項を守ってください。

(1) 会員が不特定の対象者に対して、Triple P に関するセミナーや講演会を主催者として行なうときには、事前に TPJ の確認を得てください。なお、上述の確認の無いままの会員の自発的な活動については、たとえ会員が身分を名乗り、その自発的な活動に関係したものが当該会員の身分・活動をどのように理解していようと、会は一切の責任を負いません。

(2) 会員兼 Triple P 認定ファシリテーターであるものは、プログラム、ワークショップの開催形式や最新の研究情報などを絶えず確認し、プログラムの質の向上に寄与してください。

(3) 教材のコピーや情報サービスの他者への無断提供などはすることができません。

(入会金及び会費) 会員は、総会において定める入会金及び会費を納入しなければならない。

(1) 入会金 正会員 3,000円  
賛助会員 3,000円

(2) 年会費 正会員 5,000円  
賛助会員 (個人)一口 10,000円 (一口以上)  
(団体)一口 30,000円 (一口以上)

(協議事項) その他、本規約に含まれていない事項について、会員及び事務局間の主張や合意に疑義が生じたときには、両当事者が誠意を持ってこれについて協議、解決する。

(規約の改定) 規約の改定は必要に応じて行い、理事会を経て理事長がこれを定めるものとする。改定された規約の告知は、書面または HP への掲載により行う。

2007年7月1日 改定  
2008年6月22日 改定  
2008年11月28日 改定  
2009年2月21日 改定